

# 50周年に寄せて

浜松医療センター院長 海野直樹



浜松医療センター  
院長 海野直樹

浜松医療センターは1973年に浜松市の市政60周年記念事業の一環として、県西部浜松医療センターの名称で開設されました。その後地域の基幹病院としての責を担って今日に至り、この度50周年を迎えました。開院当時は一般病床358床、伝染病床82床の計440床の総合病院として現在の1号館が総工費25億円で建設されたと当時の広報はままつに記載されています(右写真)。

1973年は、奇しくも浜松に国立医科大学の誘致が決定された年であり、教育関連病院としての浜松医療センターの開設が、同じく誘致に名乗りをあげていた静岡市との誘致合戦に勝ち浜松に浜松医大誘致の一助になったとも言われています。このように医療センターの成り立ちを考えますと、浜松市医師会との強固な連携、浜松医科大学の学生に対する教育と診療面での連携がその根幹にあることがわかります。私たちは医療センターの原点を忘れることなく、今後も地域医療、高度医療の担い手として、また次世代医療人の教育育成機関としての任を継続し、未来に向けて歩み続けなければなりません。50周年を迎える2023年10月には待ちに待った新病院が完成し、翌2024年1月から運用が開始され、私たちは次の50年に向けて新スタートを切ることになります。浜松市の発展とともに医療センターはあり、浜松市民の健康と医療をこれからも守っていききたいと思います。皆様のご協力をお願い申し上げます。

広報  
はままつ

73  
特別臨時号



4月1日開院  
特集

県西部浜松医療センター

1973年に発行された広報はままつ  
特別臨時号

# 50周年に寄せて

浜松医療センター看護部長 杉山 由香



浜松医療センター  
看護部長 杉山 由香

昭和48年に開設されてから50周年。浜松医療センターが長きにわたって、地域医療を支える病院としての歴史を刻み、新病院開設の時を間近に迎えることを大変嬉しく思います。私が入職しました後にも、救命救急センター開設、3号館開設、周産期センター開設など病院の組織に大きな改革がありました。医療が高度化する中、今後も地域との連携を強化すると共に、看護職員が患者さんに最善のケアを提供できるように学び合い語り合いながら看護を実践していきます。病院理念にある「地域に信頼される病院」看護部理念にある「地域の皆さま一人ひとりが大切にされたと感じられる看護」の実践を目指し、地域に貢献していきたくと考えております。

# ふれあい

# 50<sup>th</sup> ANNIVERSARY HAMAMATSU MEDICAL CENTER

浜松医療センターは、2023年度で開設50周年を迎えます。地域の皆様、医療関係者等のご理解とご支援の賜物と考えられ、心から御礼申し上げます。これからも、地域の皆様により信頼される病院を目指していきます。

## 目次

- ①浜松医療センター50周年のあゆみ
- ②50周年に寄せて(浜松医療センター院長海野直樹)
- ③50周年に寄せて  
(浜松医療センター看護部長杉山由香)



発行:浜松医療センター  
〒432-8580 浜松市中区富塚町328  
TEL 053 (453) 7111  
URL <https://www.hmedc.or.jp>

ご自由にお持ちください



# 浜松医療センター50年のあゆみ

50<sup>th</sup>  
ANNIVERSARY  
HAMAMATSU MEDICAL CENTER

平成28年9月、救急医療功労知事表彰を受賞しました。

また、令和3年9月には、救急医療功労者厚生労働大臣表彰を受賞しました。



浜松医療センターは、2023年度で開設50周年を迎えます。  
50周年記念ロゴのコンセプト  
浜松医療センターのシンボルマークのカラーであり、浜松市のカラーでもある緑と青を基調としながら、佐鳴湖畔の水と緑をイメージしました。  
“0”の中の“~”は、シンボルマークの中にある“~”と共通性を持たせ、かつ、未来へのベクトルを意味したデザインです。



2024

新病院開設

2020

新型コロナウイルス感染症重点医療機関指定

2018

アレルギー疾患医療拠点病院指定  
がんゲノム医療連携病院指定

2007

地域がん診療連携拠点病院指定  
エイズ治療中核拠点病院指定

1998

地域周産期母子医療センター認定

1996

災害拠点病院指定

1995

3号館(110床)開設 合計600床

1982

救命救急センター開設

1975

2号館(210床)開設 合計490床

1973

浜松医療センター開設(280床)



2017年9月8日に、当院の活動および実績が評価され、産科医療功労者を受賞しました。